目標解答時間 15分

＿＿＿月＿＿＿日

内容理解（短文） Comprehension (Short passages)

次の(1)から(5)の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

(1)

「負けずぎらい」という言葉は不思議だ。そのまま読めば、「負けないことがきらい」なのだから負けることを望んでいるみたいだが、もちろん意味は正反対。江戸(えど)時代(注1)に「負けぎらい」と言っていたのが誤用や「負けじ魂(だましい)(注2)」との混同で「負けずぎらい」に変化したという説があるそうだ。

口に出すと「負けぎらい」よりも「負けずぎらい」の方がきっぱりと否定する「負けず」がある分、決意や意地を感じる。負けない。それを強調するあまり、言葉としてはおかしい「負けずぎらい」に変化したのかもしれない。

（東京新聞Web <https://www.tokyo-np.co.jp/article/52206?rct=hissen> 2020年8月31日による）

（注1）江戸時代：西暦(せいれき)1603年～1868年
（注2）負けじ魂：他の人に負けないようにがんばろうという精神

1 筆者が「負けずぎらい」という言葉は不思議だと言っているのはなぜか。

1 江戸(えど)時代にできたとされる古い言葉だから
2 人々の誤用や混同によってできた言葉だから
3 文字通りの意味と全く逆の意味の言葉だから
4 つい口に出したくなってしまう言葉だから

LIVEWORKSHEETS

(2)

以下は、ある家電量販店から来たメールである。

From：nishino@sakuraden.co.jp

To：miyashita@xxxmail.com

件名：さくら電器からお客様へのお知らせ

宮下様

さくら電器の西野でございます。
先日は当店にてノートパソコン「MM21」をご購入いただき、ありがとうございました。
何かお困りのことがございましたら、お気軽にサービスセンターまで修理・点検をご依頼ください。

さて、この度、当店をご利用くださっているお客様を対象に、プリンターやプロジェクターなど周辺機器の販売会を行うことになりました。
各メーカーの商品を取り揃え、30％から50％の割引価格で販売いたします。
この機会にぜひご購入を検討されてはいかがでしょうか。
ご来店をお待ちしております。

・開催期間：10月12日（火）～10月15日（金）
・時間：　10:00 ～ 20:00
・場所：　さくら電器本店　6階イベントスペース

さくら電器　西野
03-1234-5678

1　このメールは何を伝えているか。

1　ノートパソコンのセール開催について
2　周辺機器のセール開催について
3　ノートパソコンの修理・点検について
4　周辺機器の修理・点検について

LIVEWORKSHEETS

(3)

駅の中などのトイレで「いつもきれいに使っていただき、ありがとうございます」という張り紙をよく見かける。トイレをきれいに使うように、ということを言っているのだが、「トイレをきれいに使ってください」と直接的に指示されるよりも、すんなりと受け入れられる気がする。このように、同じ内容を伝えたい場合でも、言い方ひとつで受け手の印象は変わるのだ。日頃から、相手に自分の言いたいことをどのように伝えていくのか、言い回しには気を配りたいものだ。

1 この文章で筆者が最も言いたいことは何か。

1 駅の中のトイレをきれいに使うよう、心がけてほしい。
2 人に何かを頼むときは、直接的に指示したほうがいい。
3 人から指示をされた場合、まずは素直に従わなければならない。
4 普段から、人に何か伝えるときは言葉選びに注意すべきだ。

(4)

大学の就職率重視の傾向を象徴(注1)する言葉として、「就職に強い大学」という言葉もよく聞く。だが、「就職に強い」とはいったいどういう意味なのであろうか。この言葉は、実は奇妙なものである。一般的に、就職率が高いということを想像するであろうが、そもそも「就職率」という指標(注2)は、最終的な就職決定者を最終的な就職希望者で割ったものであり、途中で進路変更した人が抜けていくので、指標としてやや信頼性に欠けるものである。

(常見陽平『「就活」と日本社会　平等幻想を超えて』NHK出版による)

(注1) 象徴する：具体的に表現する
(注2) 指標：何かを判断したり、評価したりするための基準となるもの

1 この文章の内容に合うのはどれか。

1 就職に強い大学に通うことこそが、いい会社に就職する方法である。
2 就職率が高ければ高いほど、大学の人気は上がっていくものである。
3 就職ができない人は途中で進路を変えることが多いので、就職率は下がらない。
4 就職率が高いからといって、就職に強い大学であるとは言い切れない。

LIVEWORKSHEETS

(5)

以下は、クジャクという鳥について書かれた文章である。

クジャクの雄(注1)は上尾筒(注2)を持ち上げて、雌(注3)の周りをゆっくり回りながら、時々広げた羽を揺さぶり、羽毛のこすれる音を出して求愛する。宝石をちりばめたような飾り羽と、きらびやかな目玉模様が広がっている。雌はその目玉模様の数の多さと、魅力的な鳴き声で雄を選ぶという。毎年換羽(注4)するたびに扇状に広げる羽は大きくなるので、目玉模様の数はそれだけ捕食者(注5)や寄生虫(注6)の攻撃を切り抜けてきたことを示す。目玉模様が多いということは、その鳥が生き延びてきた証である。

(浅間茂『虫や鳥が見ている世界—紫外線写真が明かす生存戦略』中央公論新社による)

(注1) 雄：男。動物の性別を表す際に使われる
(注2) 上尾筒：鳥の尾羽の付け根の上面をおおっている羽
(注3) 雌：女。動物の性別を表す際に使われる
(注4) 換羽する：鳥の羽毛が抜け変わること
(注5) 捕食者：他の動物をえさとして食べる動物
(注6) 寄生虫：動物の体表や体内から栄養をとって生活する生物

1 クジャクの目玉模様について、内容に合うのはどれか。

1 羽の音を出すためには目玉模様が必要である。
2 羽毛をこすることで目玉模様は大きくなっていく。
3 いい声で鳴く雄は目玉模様もきれいである。
4 生命力が強い雄ほど羽に目玉模様が多い。

LIVEWORKSHEETS